



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 富 士 興 産 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 丸 勇 一
 (コード番号 5009 東証一部)
 問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 経 理 部 長 松 崎 博 文
 (TEL. 03 - 6859 - 2050)

平成 28 年 3 月期通期業績予想との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 14 日に公表した平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の業績予想値と本日公表の通期の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。また、平成 28 年 5 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	67,000	500	550	400	45.77
実 績 値 (B)	50,109	631	736	450	51.55
増 減 額 (B - A)	△16,890	131	186	50	
増 減 率 (%)	△25.2	26.3	33.9	12.6	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	79,149	496	588	433	49.58

(2) 個別

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	64,000	300	450	350	40.05
実 績 値 (B)	47,824	441	634	374	42.85
増 減 額 (B - A)	△16,175	141	184	24	
増 減 率 (%)	△25.3	47.3	41.0	7.0	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	76,810	287	453	337	38.59

2. 差異の理由

当期におきましては、当社グループのコア事業である石油事業において、原油価格下落による製品販売価格の低下や暖冬による販売数量の減少から、売上高は大幅に減少いたしました。その反面、損益面では、採算販売に比重を置いた営業活動や経費削減の効果から、計画を上回る利益を挙げることができました。

この結果、連結業績につきましては、売上高は計画（平成27年5月14日公表値）を下回ったものの、損益面では、計画を上回る利益を計上することができました。

また、個別業績につきましても、連結業績と同様の理由により差異が生じております。

3. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成27年5月14日公表)	前期実績 (平成27年3月期)
基 準 日	平成28年3月31日	平成28年3月31日	平成27年3月31日
1株当たり配当金	14円00銭	12円00銭	16円00銭
配当金総額	122百万円	—	139百万円
効力発生日	平成28年6月30日	—	平成27年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

4. 変更の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と位置付けており、会社業績に応じた配当を基本としつつ、中期的な収益見通しおよび将来の事業展開に備えるための内部留保の充実等を勘案し、安定した配当の継続に努めていく方針であります。

当期の配当につきましては、当初予想（平成27年5月14日公表値）では1株当たり12円としておりましたが、当期の連結業績や財務状態などを総合的に勘案し、当初予想に2円を上乗せし、1株当たり14円に変更することといたしました。

なお、本件につきましては、平成28年6月29日開催予定の第86回定時株主総会に付議する予定であります。

以 上